

お菓子な夢

アニメーションによる食感の旅

私はスイーツが大好きで、この作品ではアニメーションを通じて、スイーツの「食感」を表現することに挑戦しました。本来は触覚や味覚で感じる「口当たり」を、視覚的に表現することを目指しています。

「サクサク」「柔らかい」「しっとり」「つるつる」「とろとろ」など、食感を表現する言葉はたくさんあります。私が直面した課題は、言葉で表現すると似た表現なのに、実際の食感は異なるスイーツがたくさんあることでした。例えば「サクサク」の食感を持つスイーツにはクッキー、桃酥(タオースウ)、糖葫芦(とうころ)などがあります。

私は様々なスイーツを実際に試食して、その食感・味わい・作り方の違いなどを分析し、それらの微妙な違いを考慮してアニメーションを制作することを心がけました。

最終的には、食感を表現した抽象的なアニメーションを、スイーツのイラストと組み合わせました。スイーツの「見慣れたビジュアル」と、見慣れない「食感を視覚化したアニメーション」。ふたつの異なる視覚的な要素を楽しんでいただければと思います。



